

# 給食等の放射線量検査の流れ

八王子市保健所

## ① 学校・保育園等から給食を

保健所に運びます。

八王子市の給食は新鮮な食材を調理するため、当日の朝に各施設に搬入されます。

食材は、農林水産物の放射性物質検査結果を参考に産地を考慮しています。



## ② 細かく刻む

専用の測定容器にすきまなく詰めるため、細かくきざみます。包丁、フードプロセッサーを使用します。



## ③ 容器に詰める

測定容器に細かくなった給食を詰めます。この時、隙間があると誤差のもとになるため、空気がなるべく入らないように詰めます。



## ⑤ 測定開始

厚さ3cmの鉛に囲まれた検査機器の中に測定容器をセットして10分間測定します。



※測定器:RAD IQ™ FS300

使用する測定器は、平成24年4月以降の新たな食品の基準値に対応できる機器です。

## ④ 専用容器をセット

専用の測定容器におおよそ1リットルの給食を詰め込み重さを測ってから機械にセットします。



## ⑥ 測定結果

室内の放射線量（自然放射線量）の影響を除き、給食の重さを補正して測定結果を出します。結果は、所管をとおして市のホームページに公開します。

## ⑦ 公表

結果は、市のホームページに公開